

バドミントン・秋季大学リーグ戦

昨年上回る4位と健闘

9月10日から19日まで、日体大健志台キャンパス米本記念体育館で関東大学バドミントン秋季リーグ戦が行われ、2勝3敗で4位となった。山口佳恵主将(商4・埼玉栄高)は「今年のチームは団結力とまとまりがあり、昨年の5位から順位を上げられることができて良かった。1、2年次生は勝負強いので、一人ひとりが自信を持ってこれれば、どんな試合も勝てるようになるはず。来年こそは団結して、優勝を目指してほしい」とリーグ戦を振り返ると同時に、後輩たちへの思いを語った。(橋本 里恵・文2)



▲大量得点で勝利した東洋大戦(撮影・吉崎)

初戦の朝鮮大戦を47-7で勝ち、2戦目の東洋大戦も波に乗っていきなり専大直後に先制トライを挙げた。「あれで試合のペースがつかめた」と高木勲主将(商4・大阪)は、勝利を喜ぶ。大量得点で勝利した東洋大戦(撮影・吉崎)は、試合開始直後に先制トライを挙げた。「あれで試合のペースがつかめた」と高木勲主将(商4・大阪)は、勝利を喜ぶ。

ラグビー・関東大学リーグ戦(2部) 開幕2連勝 好発進

関東大学ラグビーリーグ戦(2部)が9月25日(土)から、専大は開幕2連勝を挙げ、好スタートを切った。熊谷グラウンド(工大高)が言うように、前半だけで5トライを決めた。後半に入っても攻撃の手を緩めず、浦中俊佑(経営2・熊本工高)や前田悠佑(商2・常翔学園高)らがトライを積み重ね、終わってみれば、63-15の快勝だった。榎本邦夫監督は「個々のディフェンスは悪くなかった。しかし、ラインアウトのミスが5、6本あり、スクラムもマイボールの時にミスしていたので、修正したい。自分たちのラグビーをして、

剣道・関東学生優勝大会

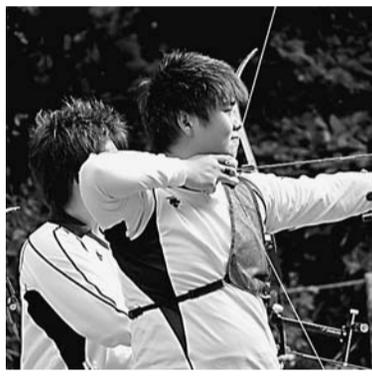
全日本学生出場決める

9月11日、日本武道館で関東学生剣道優勝大会が開催された。専大はベスト32に終わったが、全日本学生剣道優勝大会(10月23日、同会場)以下、全日本)の出場権を賭けた全日本出場決定戦に勝利し、同大会の出場を決めた。1回戦シードの専大は、2回戦で麗澤大と対戦し、5-0で3回戦へ勝ち進んだ。続く筑波大戦は、どちらも譲らぬ戦いとなり、次鋒・吉田育弘(法2・水戸葵陵高)が小手で一本勝ちしたものの、三鋒、中堅を落とす。残りの試合は引き分けとなり、あと一歩及ばず、1-2で4回戦進出を決めた。



攻めの姿勢で臨む下野裕樹(法4)

アーチェリー部



なかた 翔(経営1・敬和学園高) 中田 翔(経営1・敬和学園高) 今号から、夏期合宿をスタートします。で力をつけ、秋季リーグ戦などでチームに貢献している選手にスポットを当てた短期連載

特別編

Zoom UP

常に射ち方考えて 自分らしさを追求

今号から、夏期合宿をスタートします。で力をつけ、秋季リーグ戦などでチームに貢献している選手にスポットを当てた短期連載

今号から、夏期合宿をスタートします。で力をつけ、秋季リーグ戦などでチームに貢献している選手にスポットを当てた短期連載

リーグ戦途中経過 (10月13日現在)

- ◇アメリカンフットボール部
▷関東大学リーグ戦 1勝3敗・勝ち点3
- ◇サッカー部
▷関東大学リーグ戦 5勝4分4敗・勝ち点19=5位
- ◇準硬式野球部
▷東都大学準硬式野球秋季リーグ戦 3勝1分5敗
- ◇バスケットボール部
▷関東大学女子リーグ戦 2勝8敗
- ◇バレーボール部
▷秋季関東大学リーグ戦 3勝6敗=9位
- ◇野球部
▷東都大学野球秋季リーグ戦(2部) 5勝5敗・勝ち点2=3位

バスケット・関東大学リーグ戦

関東大学バスケットボールリーグ戦が9月3日(土)から代々木第二体育館ほから開幕した。10月9日現在まで、12試合を消化し、4勝8敗と負け越し状態の専大は、

巻き返しに期待

関東大学バスケットボールリーグ戦が9月3日(土)から代々木第二体育館ほから開幕した。10月9日現在まで、12試合を消化し、4勝8敗と負け越し状態の専大は、

相撲部OBの 嶋田さんが優勝

故・森口忠造総長の遺徳をしのぶ「第39回森口メモリアルゴルフ大会」



▲チームの得点源である宇都



合気道の精神は世界共通

合気道部・小島主将

8月12日から22日まで、フランスのドルドーニュ県ペルグー市で開催された「第2回ISBA(国際至誠館武道協会)武道講習会」に、合気道部の小島史也主将(経済4・千葉南高)が参加した。ヨーロッパ9カ国から参加者が集まるなか、

仏・武道セミナーに参加

外国の人たちと武道の精神を共有し、普段の稽古では手に入らない、貴重な経験を積んだ。合気道部では週2回、明治神宮至誠館で稽古を行っている小島主将は、同館から誘いを受け、参加。現地での講習会では、合気道と剣術の稽古が行われ、「参加者のやる気や意欲の強さに驚かされた」と振り返る。また、講習会を通して、「武道を鍛錬する者としての姿勢や考えを深めることができた」と言う。「得たものを後輩に伝えていきたい」と話すように、基軸となる物事の本質、自分の中心を見つめ直すことで、多くの収穫を得たようだ。(山内)

記録コーナー

- ◇ゴルフ部
▽関東女子大学秋季Aブロック対抗戦(9月15、16日)千葉県真名カントリークラブ) 5位
- ◇水球部
▽日本学生選手権水泳競技大会(水球競技)9月15、16日、神奈川県相模原市総合水球場) 7位
- ▽フエニング部
◇関東学生選手権(個人)【男子エペ】上原康士朗(経営2・カライトシユ高) 5位(同サークル) 谷口舜太郎(法3)
- ◇卓球部
▽全日本大学総合選手権(個人の部) 10月27、30日(新潟市東区総合スポーツセンター)
- ◇バドミントン部
▽全日本学生選手権 10月14、20日(愛知県体育館ほか)
- ◇フエニング部
▽全日本大学対抗選手権 10月24、28日(駒沢屋内球技場)
- ◇レスリング部
▽全日本大学選手権 11月12、13日(岐阜県東美濃ふれあいセンター)